

消費生活にゅーす

くらしの
安全安心

兵庫県丹波県民局県民課(丹波消費者センター)

〒669-3309 兵庫県丹波市柏原町柏原 5600 (TEL 0795-73-0690)



消費生活トピックス



新型コロナワクチン詐欺

新型コロナウイルスのワクチン接種に便乗した悪質な手口が発生しています。

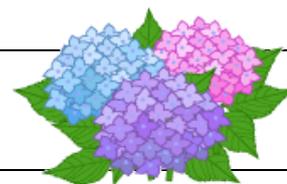
自治体職員を名乗りワクチン接種の予約代行や接種の説明と称する電話及び訪問、接種の優先順位を上げるともちかけるSMS（ショートメッセージサービス）や電話、余ったワクチンを案内する電話、中国製のワクチンの有料接種の勧誘、ワクチン接種にからめて口座情報を聞き出そうとする事案等が発生しています。

ワクチン接種は無料です。ワクチン接種に関連付けて金銭を求めるような話には、応じないでください。行政等をかたり、個人情報を読み出そうとする手口に気をつけてください。行政機関や団体が、電話やメール等で個人情報や金融機関情報を聞き出すことはありません。

少しでも不審に感じたり、不安に思ったりした場合は、「新型コロナワクチン詐欺消費者ホットライン」をご利用ください。

【電話番号】 フリーダイヤル：0120-797-188

【相談受付時間】 10時～16時（土曜、日曜、祝日を含む）



偽警告表示に要注意！

パソコンやスマートフォンに、「ウイルスに感染している」という偽の警告画面を表示させ、急いで連絡をするように仕向け、連絡をするとプリペイド型電子マネー（以下「電子マネー」）での支払を指示する詐欺的な手口があります。

コンビニ等で購入できる電子マネーはカード番号だけで利用ができるため、番号を一度相手に伝えてしまうとお金を取り戻すことは非常に困難です。「番号が違っている。再度購入してきて」などと言われ、何回も被害にあうケースもあります。見知らぬ相手に番号を伝えてはいけません。

ウイルス感染対策には、あらかじめ信頼できるセキュリティソフトをインストールしておく等の対応を行い、見慣れない警告画面の指示に従わないようにしましょう。

偽警告表示のトラブルは、金銭の要求を受けるだけでなく、怪しいソフトの購入を勧められたり、画面が消えなくなったりするといった手口もみられます。

対処に困ったときは、消費生活センターやセキュリティ対策に詳しい独立行政法人情報処理推進機構（IPA）の情報セキュリティ安心相談窓口にご相談をしましょう。

消費者トラブルにあったらどうする？

「消費者トラブル」は、商品やサービスを購入したり使用したりして生活をしている消費者と、商品やサービスを提供している事業者との間で生じる、契約内容、販売方法、品質、価格等に関する疑問や苦情を指します。



一人で悩まず、まずは相談

大切なのは、すぐに相談することです
困ったときは、一人で抱え込まないで「消費者
ホットライン（局番なしの188）」までお電話を

『泣き寝入りは超いやや（188）！』で覚えてね

お住まいの消費生活センターにつながるよ

消費者庁 消費者ホットライン188イメージキャラクター

「イヤヤン」



「SDGs」を知っていますか？

「エスディージーズ」という言葉を、最近よく耳にしませんか？  こんなマークを見たことはありませんか？

SDGsは「持続可能な開発目標」という意味で、2015年の国連総会で採択され、経済・社会・環境をめぐる広範囲な課題について2030年までの間に、世界中のすべての人が共に実現を目指す17の行動目標があります。

12番目の目標に「つくる責任 つかう責任」があり、地産地消や食品ロス削減、地球や人に優しい商品の購入、マイバッグ持参など、社会や環境に配慮した消費行動、いわゆる「エシカル消費」を心がけることが目標の実現につながります。

自分自身の消費行動を見直すだけでなく、家族や友だちにも「SDGs」「エシカル消費」を広めていくことが大切です。



消費生活出前講座のご案内



丹波消費者センターでは、「消費生活出前講座」を無料で実施しています。丹波県民局が業務委託した団体が講師として出向き、悪質商法の手口と対処法等についてクイズやゲームを用いてわかりやすく説明します。

新型コロナウイルス感染拡大防止対策にご理解の上、お申込ください。

【啓発・出前講座等のお問合せ】 丹波消費者センター（丹波の森公苑内）

TEL：0795-73-0690